

第8単元 円の面積①

問題番号	配点	解 答	評価規準	つまずきと指導の手だて
①	80 (各5)	(面積、まわりの長さの順に) ① 式 $3 \times 3 \times 3.14 = 28.26$ 答 28.26cm^2 式 $6 \times 3.14 = 18.84$ 答 18.84cm ② 式 $5 \times 5 \times 3.14 \div 2 = 39.25$ 答 39.25cm^2 式 $10 \times 3.14 \div 2 + 10 = 25.7$ 答 25.7cm ③ 式 $4 \times 4 \times 3.14 \div 4 = 12.56$ 答 12.56cm^2 式 $8 \times 3.14 \div 4 + 4 \times 2 = 14.28$ 答 14.28cm ④ 式 $(16 \times 16 \times 3.14 \div 2) - (8 \times 8 \times 3.14) = 200.96$ 答 200.96cm^2 式 $(32 \times 3.14 \div 2) + 16 \times 3.14 = 100.48$ 答 100.48cm	【知技】 半径や直径から円の面積や円周の長さを求める方法を理解し、求めることができる。	円の面積や円周の長さを求める公式を確認する。 ②は円の面積の $\frac{1}{2}$ になること、③は円の面積の $\frac{1}{4}$ になることに気づかせる。 ④は、半径16cmの半円から半径8cmの円をひいた面積であることに気づかせる。
②	20 (各10)	円周の長さ…2(倍) 円の面積…4(倍)	【知技】 直径と円周の関係、直径と面積の関係について理解している。	直径、円周、面積の関係について、式を読ませたり、図をかかせたりする活動によって確実に理解できるようにする。

第8単元 円の面積②

問題番号	解 答	評価規準	つまずきと指導の手だて
①	① ウ ② エ ③ イ	【思判表】 式を読み取り、円などの面積を求める式を適切に選択している。	②は円の $\frac{1}{4}$ 、③は円の $\frac{1}{2}$ であることに気づかせ、求めさせる。
②	エ	【思判表】 基本図形を組み合わせた形の面積の求め方を考え、式で表現している。	取り除く $\frac{1}{4}$ の円の半径が等しいことを確認し、4つ合わせた図形が1つの円になることに気づかせる。

▶思考力・判断力・表現力の評価

評価	A	B	C
正答数	2問以上	1問	0問

▶主体的に学習に取り組む態度の評価

評価	A	B	C
選択内容 記述内容	3項目とも意欲的であり、感想とさらに学習したいことの2つの観点で書かれている。	3項目ともおおむね意欲的であり、感想とさらに学習したいことのどちらかの観点で書かれている。	どの項目も消極的であり、感想やさらに学習したいことが書かれていない。